

1. 授業の概要(ねらい)

■メインテーマ:都市における企業・地域・人々の成長戦略

なぜ、首都圏の大規模アウトレットモールは自動車で片道90分圏内にあるのでしょうか。全国的に商店街の衰退が進むなか、なぜ、ある商店街は今日も活気に満ちているのでしょうか。本演習では、都市空間でおきているさまざまな現象や問題を社会学的に分析し、より安全・安心で健やかな都市空間／都市生活を創出するためにどのような取り組みが必要か、未来／解決志向で実践的な戦略を考えます。

■サブテーマ(1):世界都市TOKYOを生き抜くプレゼン・スキルの向上

多様な人々が集うTOKYOでは、自分の考えや思いを的確に伝えるスキルを高めることが重要です。そこで本演習では、著名人のスピーチからプレゼンテーション技法を学び、プレゼンテーション能力を高める実践を重ねます。

■サブテーマ(2):分析力と行動力を高めるノート筆記法の実践

コーネル大学式ノートを活用して、分析力と行動力を高めるノート筆記法の実践を重ねます。

2. 授業の到達目標

- 1) 大学卒業後、どのような都市生活を送りたいか、自分流ライフスタイルを考え、説明できる。
- 2) 卒業論文の執筆に向けて、関心分野の文献・資料を読み、要旨を説明できる。
- 3) 自分の意見を他者に分かりやすく口頭および文章で説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

発表の内容(70%)、ディスカッションなどへの参加度(30%)によって総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

参考文献

近森高明・工藤保則 無印都市の社会学 法律文化社

5. 準備学修の内容

- ・MELICで3冊以上、都市に関する本を読み、自分の意見をまとめる。
- ・卒業研究・卒業論文に向けて文献調査を行う。
- ・卒業研究・卒業論文に向けて自由研究レポートを執筆する。

6. その他履修上の注意事項

遅刻・欠席をせず、積極的に参加してください。遅刻・欠席をする場合には事前にメールで連絡をしてください。欠席する場合には、自発的に代替課題を提案してください。プリントを配布するため、A4サイズのファイル等を持参してください。社会学は、社会を分析するツールであり、社会の一員として生きている自分を見つめなおすツールでもあります。社会学をよく学び、自由に楽しく語り合うことを通じて、社会を知り、自分というダイヤモンドを磨いて、キラリと光る存在になってください。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション:自己紹介、演習の進め方についてのガイダンス、個別相談
- 【第2回】 文献及び資料の検討をする、グループワークをする(1)
- 【第3回】 文献及び資料の検討をする、グループワークをする(2)
- 【第4回】 文献及び資料の検討をする、グループワークをする(3)
- 【第5回】 発表とディスカッションをする(1)
- 【第6回】 発表とディスカッションをする(2)
- 【第7回】 発表とディスカッションをする(3)
- 【第8回】 発表とディスカッションをする(4)
- 【第9回】 発表とディスカッションをする(5)
- 【第10回】 発表とディスカッションをする(6)
- 【第11回】 発表とディスカッションをする(7)
- 【第12回】 発表とディスカッションをする(8)
- 【第13回】 発表とディスカッションをする(9)
- 【第14回】 グループワークの成果を発表する(1)
- 【第15回】 グループワークの成果を発表する(2)